平成　２９年　１０月　６日
青森河川国道事務所
青　　森　　県
十　　和　　田　　市

# 「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」皆様からの声
## “プロジェクト参加者全員が「せせらぎを体感できて良かった！」”

■９月２日（土）と３日（日）に実施しました「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」につきまして、当日プロジェクトに参加いただいた方や奥入瀬を訪れた方に対して行ったアンケート調査の結果、またその他調査等の結果を取りまとめましたので、下記および添付資料のとおりご報告いたします。
今後は、アンケートで得られたご意見・ご要望や、各種データの分析結果等を踏まえて課題や改善点を検証し、次回以降の取り組みへ反映したいと考えております。

### １．アンケート調査結果

#### ①　プロジェクト参加者へのアンケート【別添 P2～3 参照】

・「奥入瀬渓流のせせらぎを体感できましたか？」という問いには、「体感できて良かった」という回答が**１００％**でした。
・「今後、今回のような取り組みが実施された場合、また奥入瀬に来たいと思いますか？」という問いには、「また来ようと思う」という回答が**８５％**でした。
・プロジェクトに対する意見・要望等としては
**「ボランティアガイドはとても丁寧に接してくれて、元気で良かった」**
**「広報不足では」**　　などのご意見をいただきました。

#### ②　奥入瀬渓流来訪者へのアンケート【別添 P4～6 参照】

・「プロジェクトをご存じでしたか？」という問いには、「知っていた」という回答が**県内客で４６％、県外客で１５％**でした。
・プロジェクトへの協力意向については「共感できるので協力したいと思う（※）」という回答が**県内客で７１％、県外客で６１％**でした。　　※当日の協力、または次回以降の協力意向
・プロジェクトに対する意見・要望等としては
**「自然を守る・楽しむためには良い取り組みだと思う」**
**「身障者や、年齢的に歩けない人もいるので配慮して欲しい」**
などのご意見をいただきました。


▲参加者アンケートの様子


▲来訪者アンケートの様子

## ２．各種調査結果

### ①　駐車状況調査【別添 P7 参照】

・各駐車スペースにおける駐車台数調査（10:00～13:00）　　単位：台

| 月日 | せせらぎ体感プロジェクト | | | 通常期 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | ９／２（土） | ９／３（日） | ２日間小計 | ９／９（土） | ９／１０（日） | ２日間小計 |
| 天気 | 曇り | 晴れ | ― | 晴れ | 雨のち曇り | ― |
| 石ヶ戸休憩所 | 89 （ ▲ 106 ） | 148 （ 44 ※ ） | 237 （ ▲ 62 ） | 195 | 104 | 299 |
| 銚子大滝 | 23 （ ▲ 34 ） | 37 （ ▲ 9 ） | 60 （ ▲ 43 ） | 57 | 46 | 103 |
| 渓流区間内路上駐車 | 7 （ ▲ 27 ） | 9 （ ▲ 14 ） | 16 （ ▲ 41 ） | 34 | 23 | 57 |
| 奥入瀬渓流館 | 81 （ 6 ） | 111 （ 40 ） | 192 （ 46 ） | 75 | 71 | 146 |

（　）は増減台数（せせらぎ体感プロジェクトー通常期）
青枠は渓流区間（今回通行自粛を呼びかけた区間）内にある駐車スペース
※は駐車台数増が見られるが、９月１０日（日）の天候（雨）等の変動要因が考えられる。

### ②　歩行者数調査【別添 P8 参照】

・石ヶ戸、銚子大滝における歩行者数調査結果（10:00～13:00）　　単位：人

| 月日 | せせらぎ体感プロジェクト | | | 通常期 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | ９／２（土） | ９／３（日） | ２日間小計 | ９／９（土） | ９／１０（日） | ２日間小計 |
| 天気 | 曇り | 晴れ | ― | 晴れ | 雨のち曇り | ― |
| 石ヶ戸休憩所 | 629 （ 137 ） | 599 （ 178 ） | 1,228 （ 315 ） | 492 | 421 | 913 |
| 銚子大滝 | 505 （ ▲ 374 ） | 834 （ ▲ 32 ） | 1,339 （ ▲ 406 ） | 879 | 866 | 1,745 |

（　）は増減人数（せせらぎ体感プロジェクトー通常期）

## ３．その他

・アンケートにつきましては他の設問もございますが、今回は主立ったものを抜粋しております。その他のとりまとめ結果についても分析等を進め、今後開催される「奥入瀬渓流利活用検討委員会」等で適宜ご報告させていただきます。

＜記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙＞

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所　（直通）017-734-4570
建設専門官　須藤（すとう）　昌二（しょうじ）　（内線 460）

# ■「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」の概要

## 奥入瀬渓流の現状

奥入瀬渓流は、紅葉期など毎年たくさんの観光客が訪れる青森県を代表する観光地です。
しかし、渓流のすぐ近くを道路が通っている事から、観光シーズンには多くのマイカーや観光バスの走行・駐車により、『歩行者の安全性低下や渋滞の発生』 更には『車両の走行音により「せせらぎの音」などの自然音がかき消されている』といった状況が見られます。




**こうした状況を少しでも改善するために「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」を実施しました！**



▲プロジェクトイメージ

通常より車が少なくなった渓流区間を**歩いて散策することで、「せせらぎの音」などを体感！**

取組①
**通行自粛のお願い**
観光客にはチラシ配布等により、
**マイカーから路線バスへの乗り換え**
を呼びかけ
**→渓流区間の通行車両を少なくすると共に、「歩く観光」へのシフト**


道路情報板による呼びかけ


看板による呼びかけ

↓観光客用チラシ




取組②
**広域巡回のお願い**
「せせらぎの音」を守るため、また渋滞解消のために、運送業等への
**広域迂回の協力をお願い**



↑運送業用チラシ
（裏面・迂回ルート案提示）

**「歩いてもらう」**ために、十和田西高による**ボランティアガイド**も実施



# ■アンケート調査結果　①プロジェクト参加者

■十和田湖温泉郷駐車場から路線バスに乗り換えてプロジェクトに参加された方を対象にアンケートを実施
（十和田湖温泉郷駐車場から路線バスを利用された方は、７７人（9/2=31人、9/3=46人））
■参加者の約８割が青森県内であったが、首都圏等からの参加者も15%
■参加動機としては「プロジェクト自体に魅力を感じた」「奥入瀬を散策したい」という理由がそれぞれ4割前後

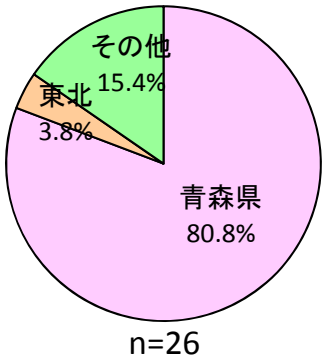
▼ 参加者ヒアリングの様子

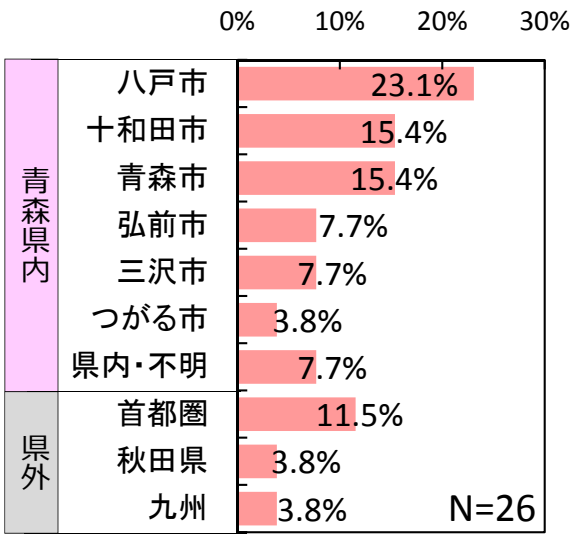




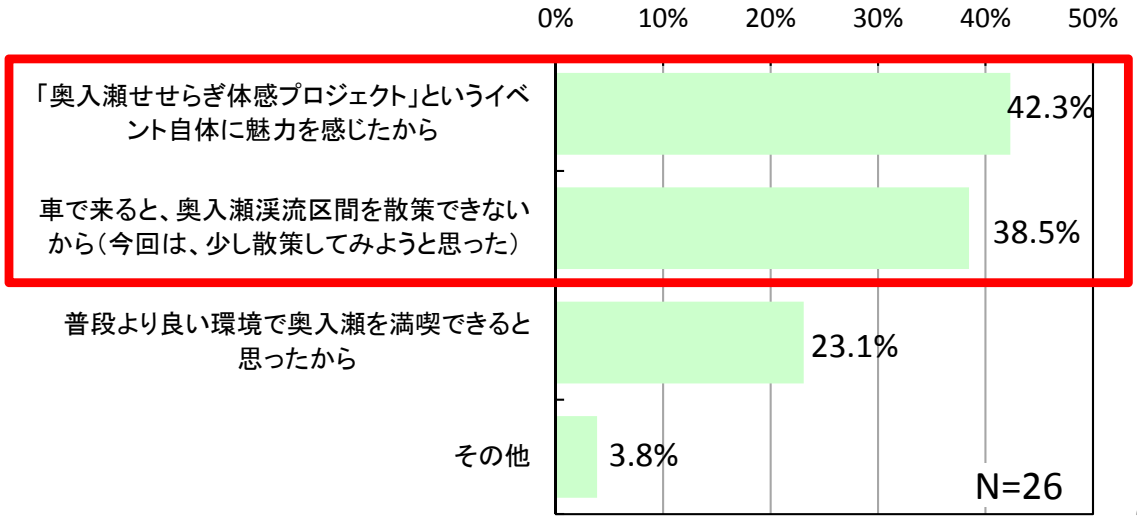

注：路線バス利用者に対して、十和田湖温泉郷駐車場に戻られた時点で今回の取り組みに対する評価をグループの代表者に確認

▼ 参加者の居住地



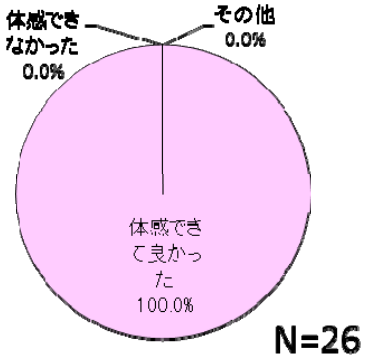

▼「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」への参加動機



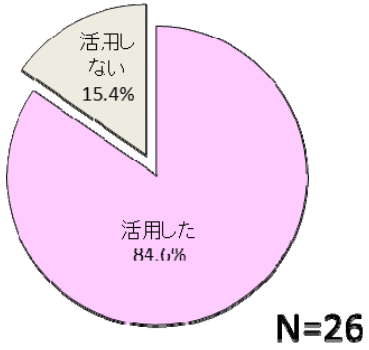
# ■アンケート調査結果　①プロジェクト参加者

■回答者全員が奥入瀬渓流のせせらぎを「体感できて良かった」と回答。
■８割以上が十和田西高校の生徒によるボランティアガイドを活用しており、その評価も高い。
■今後同様の取り組みが実施された場合の再訪意向は、約８５％であった。

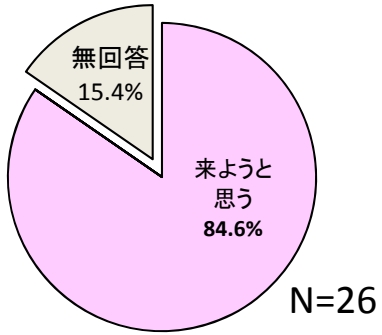
▼ 奥入瀬渓流のせせらぎ体感状況




▼高校生ボランティアガイドの活用状況




▼今後同様の取り組みが実施された場合の再訪意向




▼奥入瀬渓流せせらぎ体感プロジェクトに対するご意見・ご要望（全数）

| 分類 | ご意見・ご要望 |
|---|---|
| 参加してみた感想 | 新しい試みと視点での奥入瀬を楽しむ事が出来た。ボランティアの皆さん、スタッフの意気込みが感じられた。 |
| | スタッフの方々、高校生のボランティアの方々、企画からご苦労様でした。参加者が少なかったので、次回は友人を誘いたいと思います。 |
| | 高校生の説明が良かった。 |
| | ボランティアガイドはとても丁寧に接してくれて、元気で良かったです。楽しく歩くことが出来ました。 |
| | 高校生ボランティアの方の説明は、とてもわかりやすく、良かったです。 |
| | 改めて良さを感じる事が出来ました。ボランティアもとても良かったです。 |
| | 大変楽しめました。 |
| | 大変楽しい。 |
| 実施上の問題点 | バス停に臨時バス利用者用の案内が欲しかった。 |
| | その他バスの案内などが、チラシ等に無かったので、もう少しあればわかりやすかったです。 |
| | 広報不足。 |
| | ちょっと忙しすぎた。 |
| 今後の要望 | 今後はあらゆる事情を克服し日程もさらに多く活動して欲しい。 |
| | もう少し長い区間を歩くコースと2パターン作ってもよさそう。 |
| | 複数回、重ねていいと思う。毎回参加したい。参加カードのようなものがあってもいいかな。 |
| | 秋のエコロードフェスタの時も、今日くらい車が少なくなる様にして欲しいと思います。 |
| | 毎年開催して欲しい。 |

# ■アンケート調査結果　②奥入瀬渓流来訪者

■当日、奥入瀬渓流区間を訪れた方を対象に奥入瀬渓流館、石ヶ戸休憩所、子ノ口観光案内所の３箇所でヒアリングによるアンケート調査を実施し、２日間で３００名以上の方から回答を得た

■プロジェクトの認知度は、県内客で約４６%、県外客で約１５%だった。

▼ 奥入瀬渓流区間来訪者のヒアリング調査

《 奥入瀬渓流館 》



《 石ヶ戸休憩所 》

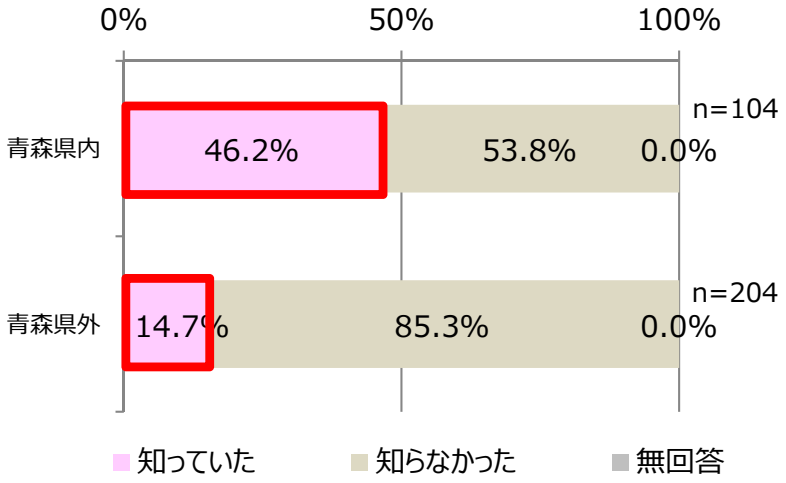


《 子ノ口観光案内所 》

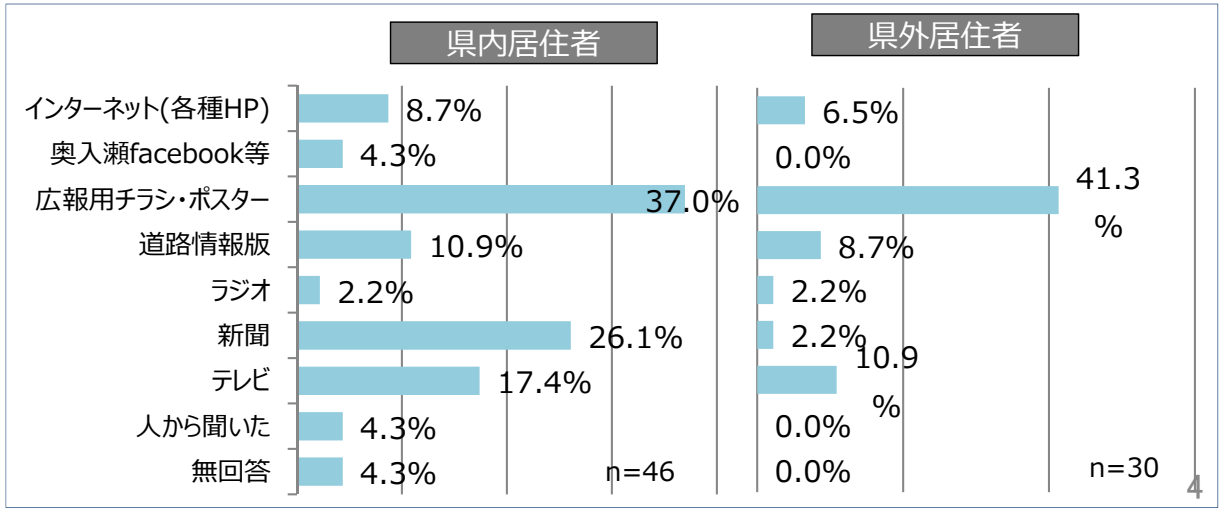


注：来訪者アンケート調査は、3箇所の調査地点で9:00～15:00の6時間実施

▼せせらぎ体感プロジェクト認知度




▼せせらぎ体感プロジェクトを「知っていた方」の情報収集媒体

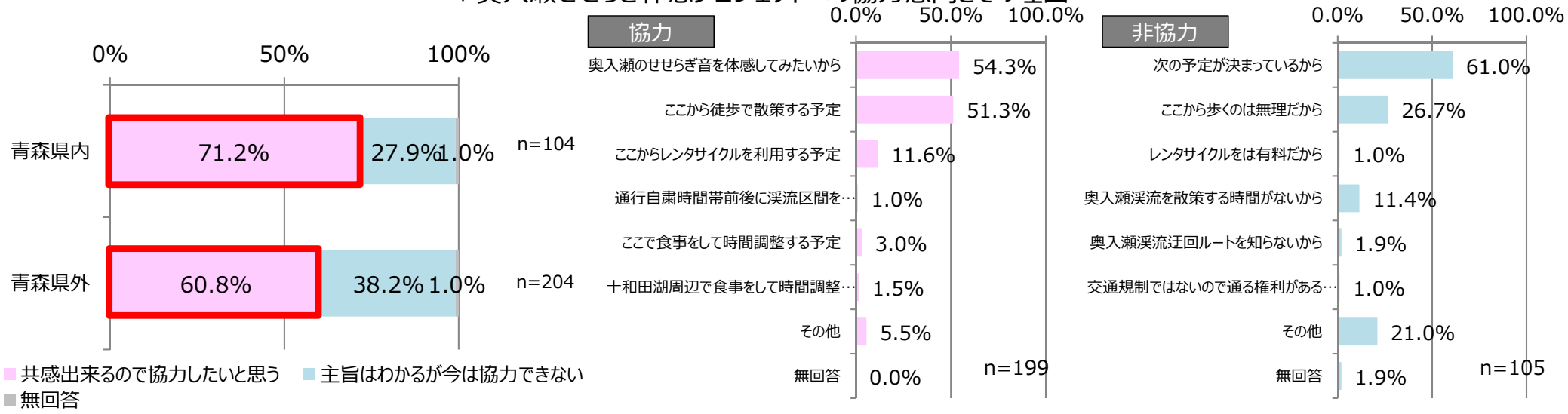


# ■アンケート調査結果　②奥入瀬渓流来訪者

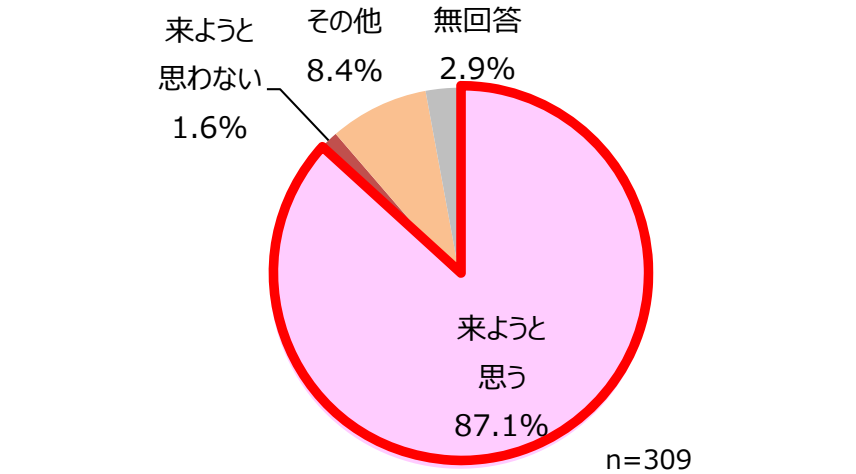
■せせらぎ体感プロジェクトへは県内外6割以上が協力意向あり、協力理由としては『せせらぎ音を体感したい、散策する予定』、非協力理由では『予定が決まっている、歩くのが無理』といった回答が多い。

■今後プロジェクトを実施した場合でも、約９割の方が再訪意向。また、再訪の際は「渓流を歩いてみたい」という意見が８割以上。

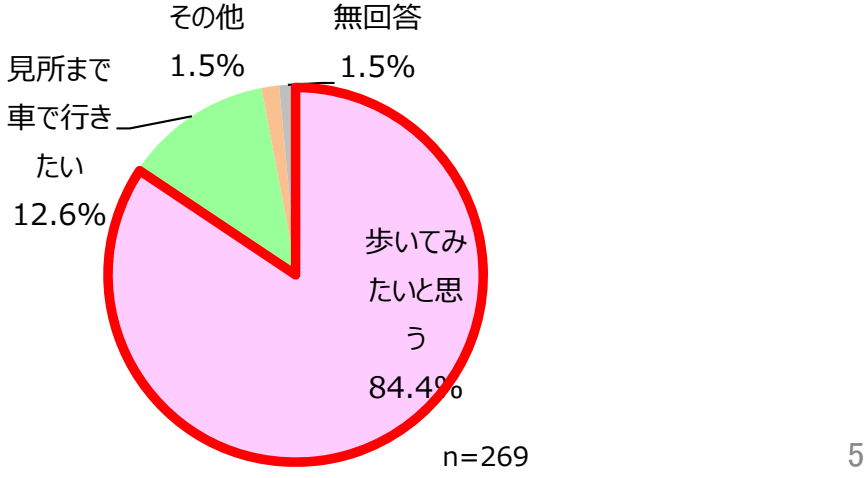
▼奥入瀬せせらぎ体感プロジェクトへの協力意向とその理由




▼今後、今回のような取り組みが実施された場合の再訪意向




▼再訪された時の渓流の楽しみ方



# ■アンケート調査結果　②奥入瀬渓流来訪者

■最も多かったのは取り組みに賛同する声であり、次いで、実施方法・内容に関するご意見が多く、全般的に今後の継続を前提に前向きな内容が多かった。
■「ＰＲが足りない」「駐車場が欲しい」「歩けない人への配慮」など、今後の課題に繋がる意見もいただいた。

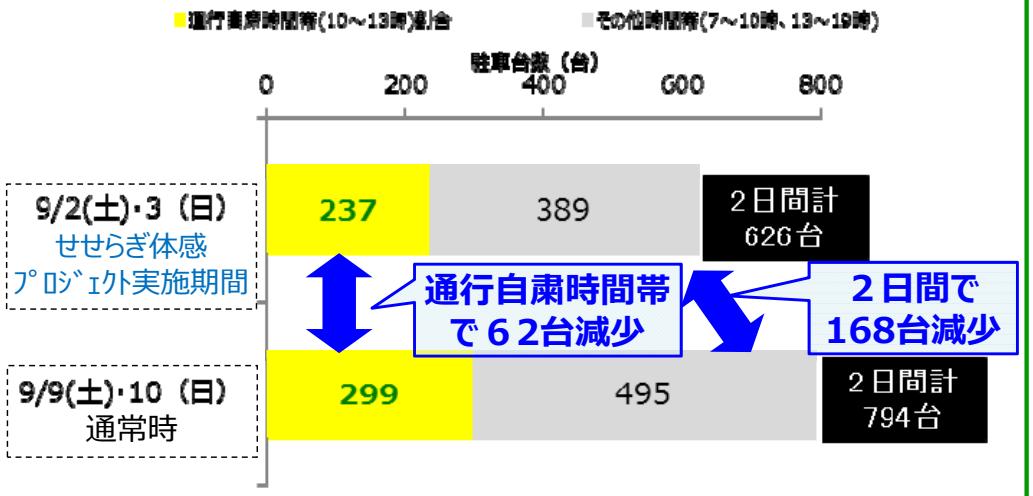
| 分　類 | 意見数 | 主なご意見・ご要望 【抜粋】　※（ ）は同様の意見数 |
|---|---|---|
| 実施に賛同する意見 | 83 | 良い企画だと思う（53） |
| | | 自然を守る・楽しむためには良い取り組みだと思う（12） |
| | | これからも続けて欲しい（11） |
| | | 次回は歩いてみたい、体感したい（7） |
| 賛同・参加できない | 4 | 歩きたくない、歩けない(2) |
| 実施方法・内容に関する意見 | 40 | （自主規制の）距離が長いのでは、もっと短くしては（7） |
| | | もっと駐車場が欲しい（5） |
| | | 身障者や、年齢的に歩けない人もいるので配慮してほしい（5） |
| | | 来てから知り、とまどった（3） |
| | | ぜひ季節を変えてやって欲しい（3） |
| 周知に関する意見 | 29 | ＰＲが足りない、もっとアピールすべき（29） |
| 交通に関する意見 | 10 | 車は少ない方がいい（4） |
| | | 車は通すべき、全面規制はやめて欲しい（2） |
| プロジェクト主旨に関する意見 | 3 | 現地の人と自然環境問題どちらを重視しているか分からない（2） |
| 音環境に関する意見 | 2 | 自然の音をゆっくりききたい、バイクや車の騒音が気になる |
| その他 | 11 | 休憩所を増やして欲しい、よくわからない　　など |

# ■各種調査結果　①駐車状況調査

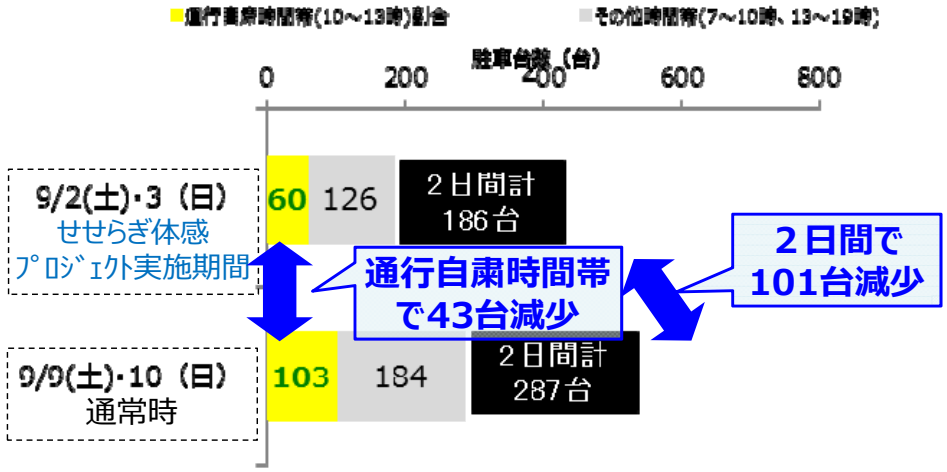
■奥入瀬渓流区間内の駐車スペース（石ヶ戸、銚子大滝）は通常期に比べ自粛時間帯で105台減少
■通行自粛呼びかけ区間（惣辺交差点～子ノ口交差点）の路上駐車は自粛時間帯で41台減少
■通行自粛呼びかけ区間手前の奥入瀬渓流館駐車場の利用は自粛時間帯で46台増加

## ▼ 奥入瀬渓流区間内駐車スペースの利用状況

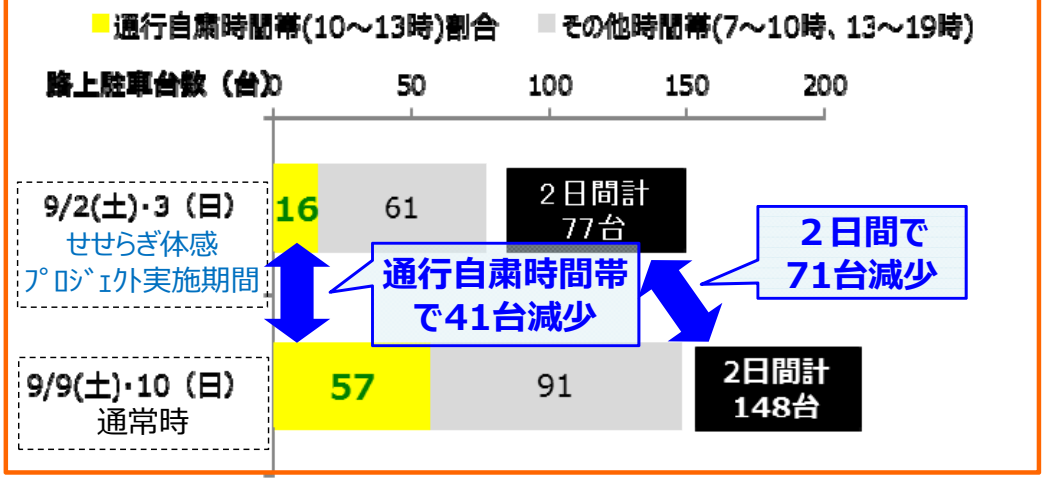
《石ヶ戸駐車スペース》



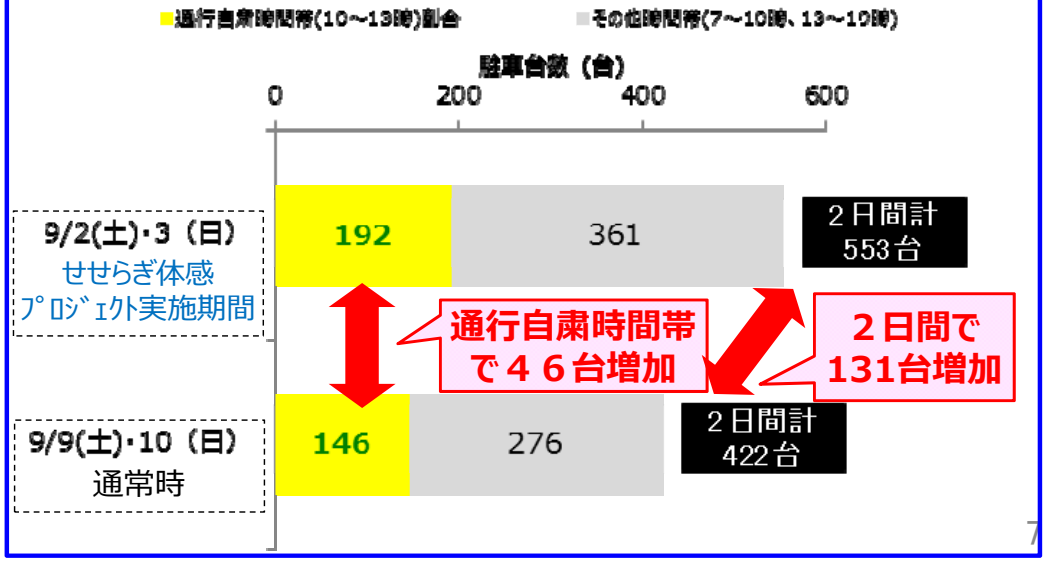

《銚子大滝駐車スペース》




## ▼ 奥入瀬渓流区間（惣辺交差点～子ノ口交差点）の路上駐車状況

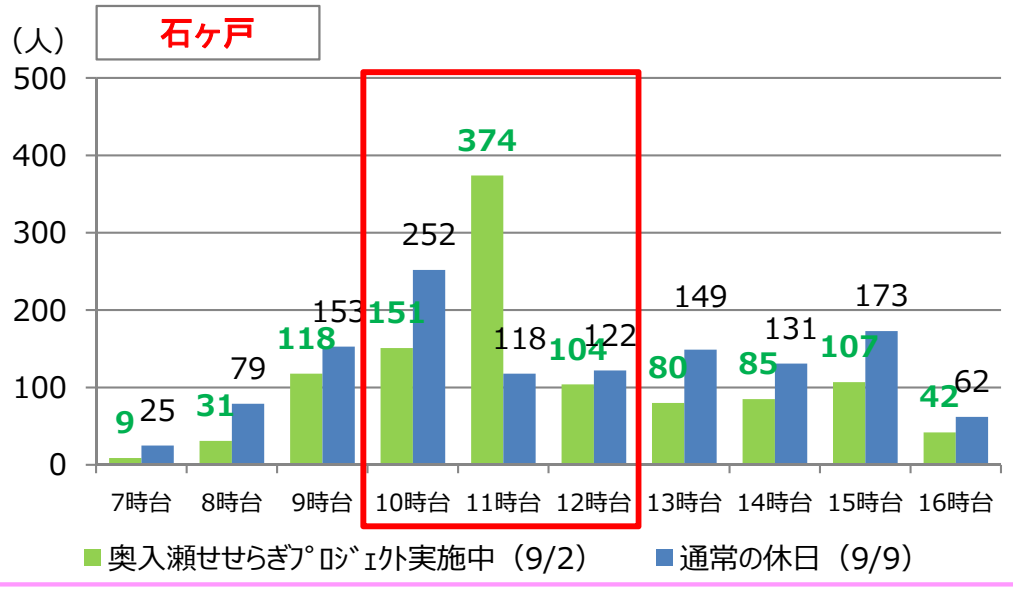


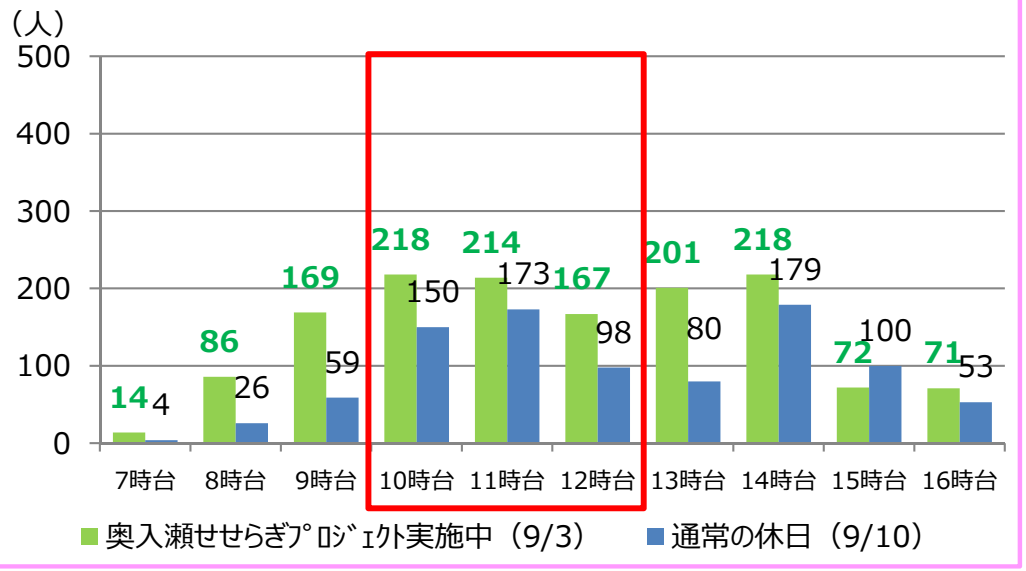

## ▼ 奥入瀬渓流館駐車場の利用状況

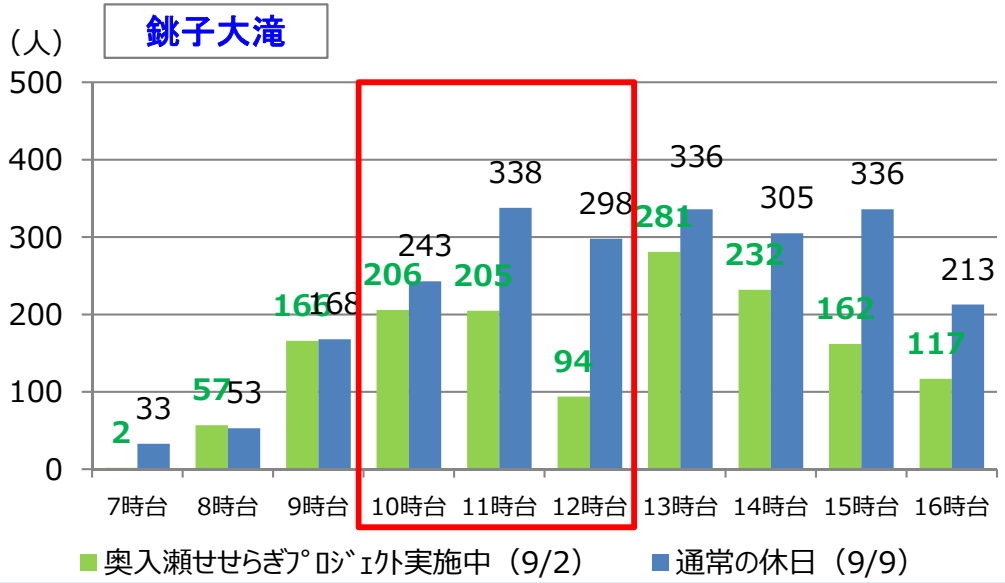


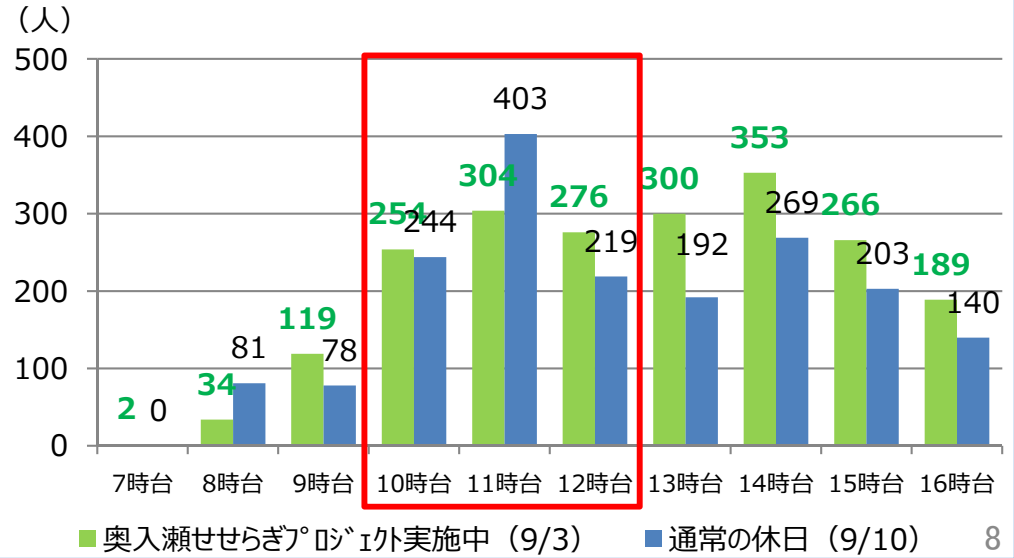
# ■各種調査結果　②歩行者数調査

■通行自粛依頼時間帯（10:00～13:00）の歩行者数は、石ヶ戸付近では２日間で３１５人増、銚子大滝付近では２日間で４０６人減となった。

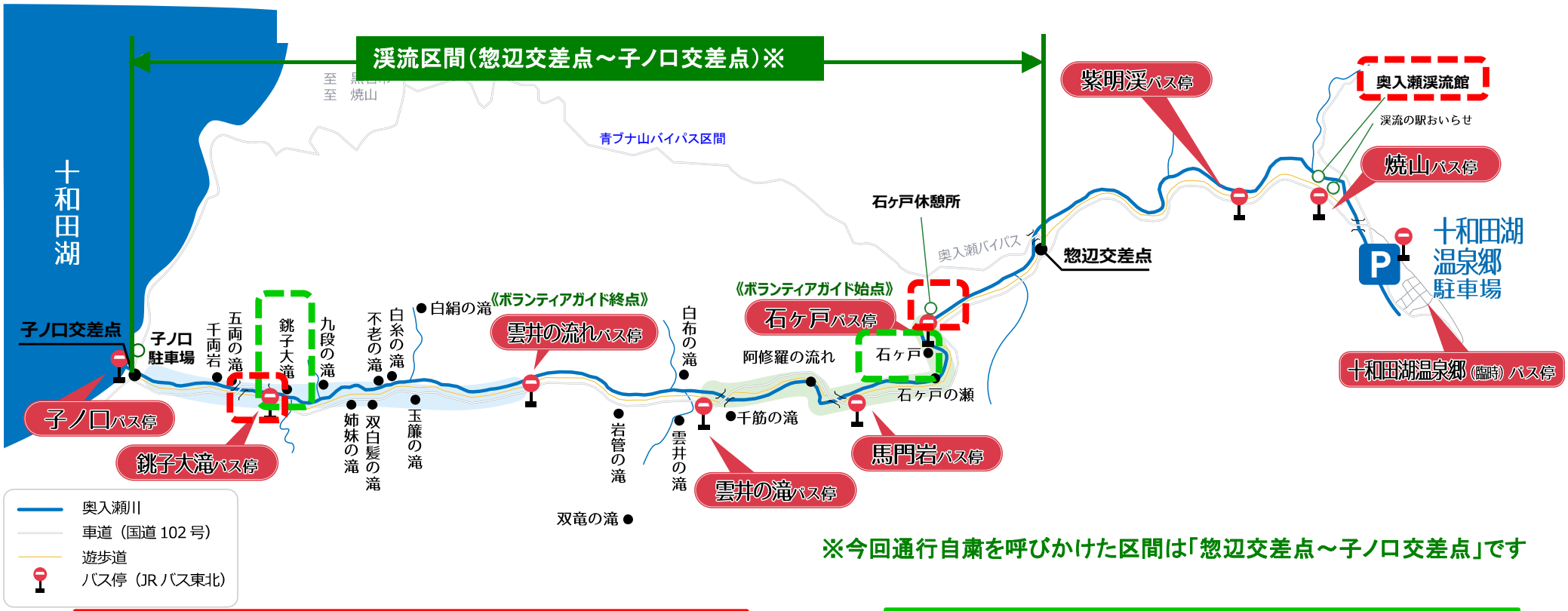


# 調査箇所位置図




※今回通行自粛を呼びかけた区間は「惣辺交差点～子ノ口交差点」です

## 駐車状況調査

【渓流区間（惣辺交差点～子ノ口交差点）内】
- 石ケ戸休憩所　駐車スペース
- 銚子大滝 駐車スペース
- その他、路上駐車

【渓流区間外】
- 奥入瀬渓流館　駐車場

## 歩行者調査

- 石ケ戸休憩所付近
- 銚子大滝付近